



うみ にはふしぎがいっぱい!



おお 大きくひろがる海。うみ 波の向こうがわや、うみ なか 海の中は どんなふうになっているんだろう?
うみ 海の世界をのぞいてみよう。

『 チムとゆうかなせんちょうさん 』



エドワード・アーディゾーニ／ぶん・え せた ていじ／やく (福音館書店)



ふなの 船乗りになりたくて たまらないチムぼうや。「まだちい 小さいすぎるよ」と言われても あきらめきれず、とうとうふね 船にこっそりのりこみました。チムはとてもよくはたらいて、せんちょうたちにも すっかりきい 気に入られます。ところがあるひ おお 大きなあらしがきて、ふね 船がしずみそうになりました。

チムのシリーズは、ぜんぶで11さつあります。



『 どうぶつ 動物たちが教えてくれるうみ 海の中のくらし 』

佐藤 克文／文 木内 達朗／絵 (福音館書店)



クジラやアザラシは、うみ 海の中で何をしているの? どんなスピードでおよ 泳いでいるの? それは、「バイオロギング」というほうほうでしら 調べることができます。ちい 小さなきかいをどうぶつ 動物たちにつけて、こうどう 行動を教えてもらうのです。



『 いのちあふれる海へ かいようがくしゃ 海洋学者シルビア アール 』

クレア A.ニヴォラ／さく おびか ゆうこ／やく (福音館書店)



シルビアはせかいじゅう 世界中のうみ 海をしら 調べているがくしゃ 学者です。かろやかにおよ 泳ぐクジラ、ひか 光るサンゴ…海にはたくさんのすばらしいいのち 命があふれています。そのうみ 海を人間がどんなにきずつけているかを、シルビアはうたっています。

なつやす 夏休みも

としょかん へ!



じゅうけんきゅう 自由研究



こうさく 工作



どくしょ 読書

さがしているほん 本が きっと見つかるよ!





やっぱり

なつ よ うみ 夏に読みたい！ 海のほん



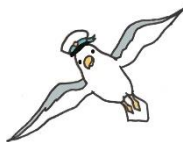
『 たんけんクラブ
シークレット・スリー 』
ミルドレッド・マイリック／ぶん
アーノルド・ローベル／え
小宮 由／やく （大日本図書）

ピリーとマークは、すなはまで緑色のピンをみつけました。中には、ふしぎな文字が書かれた紙が入っていて、その文字のなぞをとくと、「いっしょにたんけんクラブを作ろう」と書いてありました。そこで、二人もひみつの暗号を作って返事を書き、このピンを運んできたしおの流れに乗せて送りました。



『 ウミガメものがたり 』
鈴木 まもる／作・絵
（童心社）

夏の夜、ウミガメはすなはまで、たくさんたまごをうみました。生まれた子ガメたちは遠く長い旅に出ます。約20年後、大人になることができたウミガメはほんのわずか。そして、生まれた場所でたまごをうむために日本を目指します。



磐田市の海岸でもたまごをうむウミガメがいますよ。大切に守っていききたいですね。



『 クジラのおなかから
プラスチック 』
保坂 直紀／著
（旬報社）

ビニールぶくろなどのプラスチックごみが、海岸にたくさんあるのを見たことがありますか？レジぶくろやビニールひもなど、身のまわりでよく使われている物がウミガメや鳥にからみついたり、飲みこんだクジラが死んだりしています。今、世界中に広がる大問題です。私たちには、どんなことができると思いますか？



『 シンドバッドの冒険 』
ルドミラ・ゼーマン／文・絵
脇 明子／訳
（岩波書店）



『 小さなバイキングビッケ 』
ルーネル・ヨンソン／作
エーヴェット・カールソン／絵
石渡 利康／訳
（評論社）

🐾 シンドバッドのシリーズは3さつ、ビッケのシリーズは6さつあるよ！

としょかん 図書館のイベントにきてね！

8/6(金) 10:30～ 小学生向けおはなし会 (中央)

8/6(金) 15:00～ なつやすみスペシャルおはなし会 (福田)

8/7(土) 10:30～ 小学生向けおたのしみ会 (竜洋)

※新がたコロナウィルスの かんせんじょうきょう により、へんこうになる場合があります。

